

# 色弱だとわかったら・・・

## まずはお気軽にご相談ください。



詳しい情報は  
二次元コードを  
読み込んで！

### 生活で困ることは？

「色弱 = 色の区別ができない」と思うと、とても心配ですね。でも、ほとんどの色弱の人は「日常生活ではあまり困ったことがない」と言います。色弱の正しい知識を身につけサポートすれば大丈夫です。



### 学校では？

教科によっては、微かな色の区別が必要な場合もあります。養護の先生、担任の先生と話し合い、お子様の色弱について一緒に理解を深めていきましょう。具体的なサポートが得られます。

### 進学・就職は？

色覚に関する正しい知識が広まり、色覚制限がある職種は少なくなりました。しかし、本質的に苦勞する職種もあります。目指す進路に関する最新の正しい情報収集で必ず適性を見つけ出せます。

## NPO 法人 北海道カラーユニバーサルデザイン機構（北海道 CUDO）について

私たち北海道 CUDO は、多様な色覚をもつ方々に、できるだけ平等に情報が伝わるように、色やデザインに配慮する社会の実現を目指して活動しています。今まで誤解されてきた色弱者の見え方や正しい知識をご紹介します。色弱は遺伝で受け継がれる少数派の特性であり、病気や障害ではありません。日本人男性の20人に1人(5%)が色弱、色弱の遺伝子を持つ女性は10人に1人(10%)もいます。北海道には14万2千人。でも、それは一般的には知られていません。

**個人会員・法人会員を募集しています。**  
詳しくは QR コードでアクセスするか  
お電話で、ご連絡ください。



NPO 法人北海道カラーユニバーサルデザイン機構  
〒064-0822 札幌市中央区北2条西20丁目2-20-103  
TEL/FAX : 011-213-8859  
E-mail : info@color.or.jp  
ホームページ : <http://www.color.or.jp>

### 北海道 CUDO 会員のごあんない



北海道CUDOには、色弱の子を持つ親御さんや色弱者ご本人を中心とした、会員の仲間が全道に沢山いらっしゃいます。年に3~4回「会員の集い」として集り、様々な情報交換の場があります。悩みや心配が軽くなるかも知れません。どうぞご参加下さい。随時入会受付中です。お気軽にお問合せ下さい。